

『表在型非乳頭十二指腸上皮性腫瘍（superficial non-ampullary duodenal epithelial tumor (SNADET)）に対する Noninjection Resection using Bipolar Soft coagulation mode (NIRBS) の評価』

【目的】表在型非乳頭十二指腸上皮性腫瘍（SNADET）に対する内視鏡的切除法 Noninjection Resection using Bipolar Soft coagulation mode (NIRBS) の有効性と安全性を評価すること。

【期間】2023 年 12 月 19 日～2024 年 5 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2021 年 9 月 1 日～2024 年 3 月 31 日までに当院で NIRBS を受けた表在型非乳頭十二指腸上皮性腫瘍（SNADET）と診断された方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

病変の内視鏡写真、切除された病変の病理組織、血液検査結果、等。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 消化器内科・部長

研究責任者 徳原 満雄